

高等学校 令和7年度（3学年用） 教科 芸術 科目 音楽理論と演奏実技

教科：芸術 科目：音楽理論と演奏実技 単位数：2 単位

対象学年組：第3学年 1組～5組

教科担当者：（1組：大石 （2組：大石 （3組：大石 （4組：大石 （5組：大石

使用教科書：（音友ON!1）

教科 芸術 の目標：

【知識及び技能】音楽の構造や文化的・歴史的背景との関り及び音楽の多様性について理解する

【思考力、判断力、表現力等】自己のイメージで音楽表現を創意工夫することや音楽の美しさを味わって聴くことができるようにする

【学びに向かう力、人間性等】生涯に渡り音楽を愛好する心情を育むと共に感性を高め音楽文化に親しみ明るく豊かなものにしていく

科目 音楽理論と演奏実技 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
音楽から喚起されるイメージと構造との関りについて理解し、豊かな表現をするために技能を向上させる	音楽を形づくっている要素を感受し様々な表現意図をもって音楽の美しさを味わう	音楽活動に主体的・協働的に取り組む

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			鑑賞	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			歌	器	創						
1 学 期	○歌唱 ・歌う姿勢・呼吸法・発声法の基礎を習得させる ・歌詞の意味や曲想、作者の心情を捉える ・ハーモニーの美しさを味わう ・音楽表現の基礎、基本を身につける	歌唱～歌う楽しみ ・校歌 ・教科書より課題曲 ・合唱 ・独唱 ・斉唱	○				・実技テスト ・提出物 ・授業態度 ・音楽表現自己アピール度	○	○	○	
	○鍵盤楽器演奏法 ・ピアノ・キーボード演奏技術習得をめざす ・スコア読譜の基本を学ぶ ・運指の基本を学ぶ ・フレーズ感を掴む	鍵盤楽器～奏でる楽しみ ・音階の読み方 ・片手弾き、両手弾きのスキルを磨く ・楽曲に対するイメージをもって演奏する		○			・実技テスト ・提出物 ・授業態度	○	○	○	
	○音楽理論 ・リズム メロディー ハーモニーの三つの要素を学ぶ	楽典～音楽理論を知る楽しみ ・音階 ・和音構成 ・コード進行 ・調子、拍子、速度、表示記号		○			・実技テスト ・提出物 ・授業態度	○	○	○	
	○鑑賞 ・作曲者の活動した時代背景や作曲様式に関心をもつ ・楽曲を形づくっている作曲技法を知覚させる ・楽器の特性とその効果を感じとり響きを味わうことをめざす	鑑賞～聴く楽しみ ・様々なジャンルの曲を聴く ・ピアノ生演奏を聴く ・西洋音楽の歴史を学ぶ ・古代ギリシャ～近現代の音楽 ・日本の伝統音楽 ・民族音楽について			○		・実技テスト ・提出物 ・授業態度	○	○	○	30
2 学 期	○歌唱 ・歌う姿勢・呼吸法・発声法の基礎を習得させる ・歌詞の意味や曲想、作者の心情を捉える ・ハーモニーの美しさを味わう ・音楽表現の基礎、基本を身につける	歌唱～歌う楽しみ ・教科書より課題曲 ・合唱 ・独唱 ・斉唱 ・卒業式、式歌 指揮練習	○				・実技テスト ・提出物 ・授業態度 ・音楽表現自己アピール度	○	○	○	
	○鍵盤楽器演奏法 ・ピアノ・キーボード演奏技術習得をめざす ・スコア読譜の基本を学ぶ ・運指の基本を学ぶ ・フレーズ感を掴む	鍵盤楽器～奏でる楽しみ ・音階の読み方 ・片手弾き、両手弾きのスキルを磨く ・楽曲に対するイメージをもって演奏する		○			・実技テスト ・提出物 ・授業態度	○	○	○	30
3 学 期	○歌唱 ・歌う姿勢・呼吸法・発声法の基礎を習得させる ・歌詞の意味や曲想、作者の心情を捉える ・ハーモニーの美しさを味わう ・音楽表現の基礎、基本を身につける	歌唱～歌う楽しみ ・教科書より課題曲 ・合唱 ・独唱 ・斉唱 ・卒業式、式歌 指揮練習	○				・実技テスト ・提出物 ・授業態度 ・音楽表現自己アピール度	○	○	○	
	○和楽器 箏演奏法 ・箏の特徴 ・箏の歴史 ・奏法の習得をめざす ・合奏	和楽器～奏でる楽しみ ・流派について ・箏の各部の名称 ・構え方 ・右手の技法、左手の技法 ・奏法（引き色、すくい爪 押し手、裏連、など）		○			・実技テスト ・提出物 ・授業態度	○	○	○	10 合 計 70